

# Weekly コラム

令和 2 年 5 月 26 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

## 活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

## 「スーパーアプリ」で アプリも1つに

IT ビジネスの大きな変化を表す、「アンバンドル化→リバンドル化」という言葉があります。

限定的だったものが解放され(アンバンドル)、そして解放され複雑になってくると、それを束ねる(リバンドル)サービスが台頭する、というものです。

「情報」でいえば、新聞やラジオから限定的に得るしかない時代から、インターネットの普及により解放され、無制限に情報を獲得できるようになりました。利用者は満足する一方で、「簡単・手軽に欲しい情報を」という欲が生まれ、Yahoo!JAPAN に代表される「ポータルサイト」が登場し、やがて Gunosy に代表される、自分の趣向に応じてニュースが自動ピックアップされる「情報キュレーションサービス」が流行しました。

こうした変化が、皆様がお使いのスマートフォンアプリでも起きています。

「メール」「電話帳」「i モード」など限定された機能を利用していた時代から、自分のスタイルに合わせて「アプリ」をインストールすることで、機能が無限大に広がりました。

しかし最近では、毎日使うアプリは数えるほどで、必要なアプリ以外は使われないか、すぐに削除されるようになってきました。

つまり、「必要なものだけでいい」というニーズが生まれてきたのです。実際にニールセン

デジタル株式会社の調査では、毎日利用するアプリは平均 8 つという結果が出ています。

そんな中、登場してきたのが「スーパーアプリ」という概念です。

日本では「LINE」が目指している姿といわれています。本来のメッセージアプリの域を超えて、「エンタメ」「金融」「通信」「売買」「情報」など様々な機能を 1 つに集約したアプリのことを指します。

「LINE MUSIC (音楽)」「LINE Pay (決済)」などの「ミニアプリ」を束ねて、利用者の操作に応じて自動的に呼び出すことで、1 つのスーパーアプリ内で様々な機能を利用できるという新たな発想です。

これによって利用者は、LINE を開くだけで様々なツールを利用することができます。

すでにアジア各国では、Alipay (中国) や Grab (シンガポール) など有名なスーパーアプリが生まれています。いずれも本来は決済手段であり、毎日利用するアプリです。スーパーアプリは、このような毎日利用するアプリから派生して生まれると言われています。

日本で確固たるスーパーアプリになるのは、やはり LINE なのか。楽天・PayPay・メルカリなのか。今後の展開に目が離せませんね。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、[skc-soudan@skc.ne.jp](mailto:skc-soudan@skc.ne.jp) まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。